

セルフ式GS 垂井町に完成

JAにしみの

JAにしみののセルフ式ガソリンスタンド「JASS-PORT 不破」が垂井町宮代に完成し、26日に現地式典が開かれた。これまでフルサービスをしていた「垂井南給油所」を改装した。JAにしみののガソリンスタンドでは、初のセルフ式となる。

低価格など利用者のセルフ給油ニーズに応え、経営基盤の強化を図る狙い。県JAビジネスサポートが運営する。県内JAでは18番目のセルフ式ガソリンスタンド。

敷地面積は1775平方メートル。給油レーンは

テープカットで施設の完成を祝う関係者＝垂井町宮代、JASS-PORT 不破



4台同時、灯油は2台同時に対応。最新の洗車機を設置した。農機具用として携行缶に対応、混合油も提供している。

式典には、JAにしみのの小林徹代表理事組合長、JA全農岐阜の桑田博之本部長、県JAビジネスサポートの川崎博文社長ら関係者約40人が出席。小林

組合長は「地域の利用者に満足していただける施設にしたい」とあいさつ。テープカットで完成を祝った。

営業時間は午前6時30分～午後10時。

(根尾文悟)